

E-JaLoGoMa

「まちづくり人材育成プログラム」

Experience it in Japan

Japanese Local Governance and Management Training Program

オンラインにて開催



「人が育てた、住み続けられるまちづくり ～ポートランドとSDGs～」

3週連続土曜日オンラインセッション (Zoom) + 平日オンライン学習 + ネットワーキング

週末セッション: 日本時間 8月8日、15日、22日(土) 午前9時から午後12時

ネットワーキング: 日本時間 8月29日(土) 午前9時から午後12時

プログラム参加費用: お一人様 \$500 (3週連続オンラインセッション+オンライン学習 + ネットワーキング)

特別割引: 2名以上でのお申し込みの場合は、お一人様 \$450

スケジュール

平日: 事前学習

8/8 (土) オンラインセッション1

平日: 事前学習

8/15 (土) オンラインセッション2

平日: 事前学習

8/22 (土) オンラインセッション3

8/29 (土) ネットワーキング

まちづくり x ポートランド = SDGs

全米で最も住みやすいまちと言われるポートランドでは、**住民主体のまちづくり**をコツコツと実施してきた結果、国連のSDGs(持続可能な開発目標)の実現につながっています。

過去16年間にわたりポートランドを舞台に開催してきた「まちづくり人材育成プログラム」では、日本から数多くの産学官の参加者を受け入れ、ポートランドに根づく住民主体のまちづくりの現場を体感してもらい、ディスカッションを通して「まちづくり」を考え直すきっかけを提供してきました。

COVID-19の世界的な流行を踏まえ、今年度はJaLoGoMa史上初の試みとして、ポートランドと日本をオンラインでつなぎ、3週間にわたる「E-JaLoGoMa (Experience Portland while in Japan - Japanese Local Governance and Management)」と題して、「日本にしながらポートランドのまちづくりを学ぶ」オンラインプログラムを開催します。SDGsを切り口に、住民主体のまちづくりを行っていくための概念的な枠組み、効果的な市民参加の在り様、またそれに必要なイノベティブ(革新的)な方法等について、オンライン学習や現地のキーパーソンを交えたオンライン・ディスカッションなどを通じて学んでいただける内容となっています。ポートランドの「今」を体感し、この機会に自分のまちづくりの方向性を考えてみませんか。

HP: <https://www.pdx.edu/cps/o-jalogoma>

お問い合わせ: CPSJAPAN@pdx.edu

日本語でのお問い合わせ可能



プログラムのねらい

ポートランド市は、人口約65万人の、アメリカオレゴン州最大の都市で、豊かな自然と農業やハイテク産業等の活力ある地域産業の隆盛により人口が増加し続けています。その中で、行政が積極的に住民を巻き込みながら住民主体のまちづくりを行ってきた結果、「全米一住みたいまち」と呼ばれるようになりました。しかし、表面的なデザインや景観を視察するだけでは、その本質を知ることはできません。大切なことは、まちづくりを担う市民一人ひとりの考え方や姿勢にあります。

当プログラムでは、ポートランドで進行中の具体的な事例を取り上げ、コミュニティリーダーシップ、イノベーション、住民主体のガバナンスをキーワードに、ポートランドでのまちづくりのプロセスを学びながら、それぞれのまちづくりに活かせる実践力を身に付けることを狙いとしています。参加者は、日本とポートランドの共通点や相違点を分析し、住民主体のガバナンスの理想的なあり方を検討していきます。

本年度のプログラムではSDGsに掲げられる「住み続けられるまちづくりを(Goal11)」及び「平和と公正をすべての人に(Goal16)」の2つのGoalを中心に、ポートランドのまちづくりの取り組みがどのようにSDGsの目標達成につながったのかを検証していきます。

また、初めてのオンラインでの開催にあたり、3つのプロセスを通じて参加者の学びを深めていただく予定です。

1. 平日: JaLoGoMaのエッセンスを盛り込んだオンライン教材・配布資料による学習
2. 毎週土曜: 現地講師陣によるセッション・事前学習を踏まえたディスカッション等(プログラムはZoomを使用して行います。)
3. 最終土曜: 日本-ポートランドをつないだネットワーキング

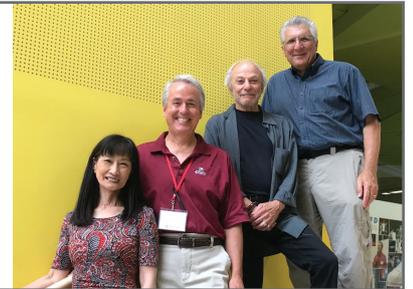
ネットワーキングでは、日本で画期的なまちづくりを実践、検討されている参加者の皆様と日本での取り組みや、ポートランドならではのアイデアなどを共有したいと考えています。

(日本時間)

8月初旬	平日	8月8日(土)	平日	8月15日(土)	平日	8月22日(土)	平日	8月29日(土)
オンライン教材の提供	事前学習	オンラインセッション1	事前学習	オンラインセッション2	事前学習	オンラインセッション3		ネットワーキング

プログラム参加者に期待される学習効果

- ・住民主体のまちづくり(ガバナンス)を行なっていくための概念的な枠組みを確立する
- ・効果的な市民参加の基本原則を理解する
- ・イノベティブ(革新的)な問題解決方法を見つけ出す
- ・パートナーシップとネットワークづくりのために必要なスキルと知識を身につける
- ・自分の立ち位置からのリーダーシップについて理解し、発揮する



期間

- ・土曜オンラインセッション (Zoomを使用)
2020年8月8、15、22日午前9時 – 午後12時 (日本時間)
- ・ネットワーキング (Zoomを使用)
29日(土) 午前9時 – 午後12時 (日本時間)

- ・平日オンライン学習
事前学習用のマテリアルを使用

対象者

行政職員、市町村、議会議員、NPO、大学研究者、大学院生、民間企業など、住民主体のまちづくりに関心のある方

主催者について

当プログラムを主催するポートランド州立大学ハットフィールド行政大学院パブリックサービス実践・研究センター(CPS)は40年以上にもわたり、教授陣がコミュニティと協働して地域の課題解決に取り組んできました。CPSでは、地域で課題解決ができる人材育成のために、特に公共部門や非営利団体に解決する方々に対する教育プログラムを提供してまいりました。

西芝雅美

JaLoGoMaプログラム・ディレクター
ポートランド州立大学(PSU)
ハットフィールド大学院 行政学部
学部長・教授
パブリック・サービス研究・
実践センター副所長

